

*think, think,  
think!*

*and*

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター 主催

未来のダンスのためのスカラシップ

# ダンスゼミ & ラボ

VOL.  
2/3

Open Seminar: 2014.3.5 Wed. / 3.6 Thu. 18:30-20:00

Showing: 2014.3.9 Sun. start 14:00 [open 13:40]

京都芸術劇場 studio21

ピチエ・クランチェン × 参加ダンサー

*dance,  
dance,  
dance!!!*

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター 主催

未来のダンスのためのスカラシップ

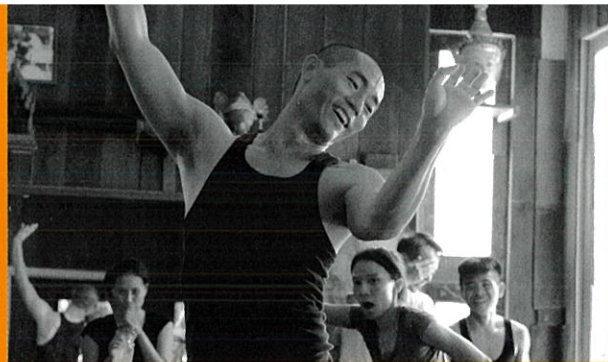
# ダンスゼミ&ラボ

think, think, think! and dance, dance, dance!!!

京都造形芸術大学舞台芸術研究センターでは、次世代を担うダンサー・コレオグラファーの継続的な育成・支援を目的として、2013年3月から3ヵ年計画で「ダンスゼミ&ラボ」を立ち上げました。

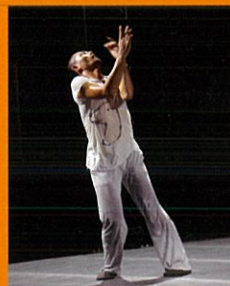
身体と批評、その社会的発信をテーマにした講座(「ゼミ」)を行いながら、気鋭のダンサー・コレオグラファーを招いてのワークショップ(「ラボ」)を行い、批評と創作が密接にリンクした環境を作り上げ、あらたなダンスの地平を開く道すじを探ります。

今年度は「ラボ」講師としてタイの伝統仮面舞踊「コーン」の舞踊手、ピチェ・クランチェン氏をお招きし、伝統と現在、未来の時間の繋がりについて、そしてアジアの可能性について探りながら、参加ダンサーたちとワークショップを重ね、最終日にショーイングを開催します。また「ゼミ」も一部を公開いたします。皆様のお越しをお待ちしております。



ピチェ・クランチェン Pichet Klunchun

16歳より、チャイヨット・クンマナーに師事。タイの古典仮面舞踊劇(コーン)の訓練をはじめ。タイ古典舞踊を学び 学士号を取得した後、ダンサーおよび振付家として活動を開始。1998年にバンコクで開催されたアジア競技大会の開会式や閉会式で演出を務める。2001年、アジア・カルチュラル・カウンシルのプログラムで、アメリカで7ヶ月間のレジデンスを行う。2005年、ブリュッセルのクステンフェスティバルデザールにて、タイのアーティストを代表し、3つのダンス作品を発表。その活動はアジアのみならず、ヨーロッパ、中東、北アメリカ各地に広がる。2008年、ヨーロッパ文化財団より「Princess Margriet Award for Cultural Diversity」を授与される。2009年、京都造形芸術大学主催第3回世界アーティストサミット京都に参加。2010年、『About Khon』(KYOTO EXPERIMENT 公式プログラム) 京都芸術劇場 studio21 にて上演。



## 公開ゼミ

2014年3月5日(水) - 6日(木) 18:30-20:00

会場：京都芸術劇場 studio21

入場料：無料 ※要事前申込み

● 3月5日(水)

ピチェ・クランチェン×武藤大祐(ダンス批評家)×参加ダンサー

● 3月6日(木)

ピチェ・クランチェン×吉岡洋(美学者)×参加ダンサー

ピチェ・クランチェンは伝統と現代をつなぐダンスにどんな夢をみているのだろうか? 言葉と身体による対話を通じて、ともに探ります。

## ショーイング

3月9日(日) 14:00スタート(13:40開場) ※所要時間2時間半予定

会場：京都芸術劇場 studio21

入場料：500円 ※要事前申込み

出演：参加ダンサー 立会い：ピチェ・クランチェン

参加ダンサーたちは、それぞれのダンスについて語り、聴き、対話し、一緒に踊り、講義を聴き、そしてピチェとの共同作業を10日間かけておこない、最終日に実験的なショーイングをおこないます。ダンサーたちがすごした時間の成果を、ぜひ体験ください。

## 【ゼミ&ラボ 参加ダンサー・コレオグラファー】

※五十音順(公募による選考)

今村達紀、上杉創平、大谷悠、きたまり(KIKIKIKIKIKI)、佐藤有華、築地明香、馬場陽子(淡水)、福岡まな実、本田綾乃、増田美佳

[企画者] 山田せつ子(ダンサー・コレオグラファー/京都造形芸術大学舞台芸術学科客員教授/同大学舞台芸術研究センター主任研究員)、森山直人(京都造形芸術大学舞台芸術学科教授/同大学舞台芸術研究センター主任研究員) [共同企画者] 橋本裕介(KYOTO EXPERIMENT(京都国際舞台芸術祭)プログラムディレクター)

[非公開ゼミ講師] キム・ソンヨン(韓国・ダンサー/コレオグラファー)、内藤久義(東大・共生のための国際哲学研究センター RA研究員/中世における身ぶりと身体の研究)、中島那奈子(日本舞踊宗家藤間流師範名執)、濱口竜介(映画監督)、八角聡仁(批評家)

## 【公開ゼミ・ショーイング お申込み先】

● 公開ゼミ(3月5日・6日)：無料 ※要事前申込み  
1講座のみの受講も可能です。

● ショーイング(3月9日)：500円 ※要事前申込み

以下電話またはサイトよりお申込みください。  
定員に達し次第締め切りいたします。  
ショーイング入場料は当日開始前に会場入り口にて頂戴いたします。

京都芸術劇場チケットセンター(京都造形芸術大学内)  
〒606-8271 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116

▶ 電話からのお申込み…075-791-8240(平日10-17時)  
▶ WEBサイトからのお申込み…<http://www.k-pac.org/>



- JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から  
京都市バス5番「岩倉」行き乗車、  
「上終町・京都造形芸大前」下車  
(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)
  - 京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から  
京都市バス204循環に乗車、  
「上終町・京都造形芸大前」下車(約15分)
  - 京阪電車出町柳駅から  
叡山電車に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分
- ※駐車場はございませんので、お車・バイクでのご来場はお断りします。

主催・お問合せ先  
京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター  
〒606-8271  
京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116  
TEL: 075-791-9437 FAX: 075-791-9438  
<http://www.k-pac.org/>